

各 位

東京都港区赤坂9-7-1  
株式会社マネースクウェア・ジャパン  
代表取締役社長 相葉 斉  
(東証第二部 コード番号: 8728)  
問合せ先 業務管理部 IR/広報担当  
シニアマネージャー 西田 大助  
電話 03-3470-5050(代表)  
<http://www.m2j.co.jp>

## 平成25年12月度 月次概況(速報)に関するお知らせ

平成25年12月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び預り資産残高は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

	平成25年3月期											
	平成24年									平成25年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	238	235	272	196	174	208	235	287	280	493	606	489
顧客口座数 (単位:口座)	43,302	43,975	44,746	45,489	46,226	47,459	48,645	49,812	50,900	52,555	54,274	55,754
預り資産残高 (単位:百万円)	32,502	34,282	35,154	36,010	36,428	37,170	37,811	38,099	38,706	38,989	40,168	41,401

  

	平成26年3月期											
	平成25年									平成26年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	770	648	510	392	312	326	270	328	401			
顧客口座数 (単位:口座)	56,901	58,013	58,821	59,702	60,528	61,332	62,169	62,898	63,728			
預り資産残高 (単位:百万円)	43,422	45,300	46,207	47,293	47,621	48,422	48,858	49,199	50,312			

- (注) 1. 営業収益は各月毎の実績数値であります。  
2. 顧客口座数及び預り資産残高は各月末時点の口座数及び残高であります。

### 【12月度の概況】

102円台で始まった米ドルは、日銀の追加金融緩和期待から103円台まで円安が進行したものの、米FRBの量的緩和縮小観測が高まる中、102円台を中心に米ドル円は一進一退の値動きで推移すると、月半ば以降は、米FOMCでの量的緩和縮小決定や米景気指標の改善などを好感し、日米ともに株価の上昇が続いたことなどからリスクテイクの動きが継続して見られ、年末にかけては105円台まで円安ドル高が進行し、越月いたしました。

当社においては、今月も顧客口座数は順調に増加し、前月度から830口座増加の63,728口座(前年同月比25.2%増、前月比1.3%増)となりました。預り資産残高は50,312百万円(前年同月比30.0%増、前月比2.3%増)と、引き続き創業来の残高を更新すると同時に残高更新継続を48ヶ月連続まで伸ばしました。営業収益に関しては、総推移において、米ドル円が前月を上回る値動きではありましたが、その他の取扱い通貨ペアの多くは前月をさらに下回る値動きであり、また、クリスマス休暇や年末特有の季節要因などの影響もありましたが、預り資産残高や顧客口座数などのポテンシャルが継続的にベースアップしていることから引き続き顧客の注文発注量が高い水準で推移していることなどが奏功し、401百万円(前年同月比43.3%増、前月比22.4%増)となりました。

以 上